

「社会のデザインの基盤」を築く

- デザインの価値を社会に伝えていく営みとしての意義と重要性の再認識
- デザインマネジメント人材の社会的役割を明確化し、その育成を支える制度設計を検討するもの

もはやデザインは、見た目を整えるものでも、プロダクト開発の末端業務でもありません。

組織の変革や、社会の共感のかたちづくる力として期待されています。それを担う人材像を明確にし、育成体系を制度として整えていくことは、まさにデザインの社会的基盤を築く試みであると考えます。

